



産業廃棄物処理計画書

26年6月13日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者 〒877-0000 大分県日田市大字渡里495-4  
農事組合法人 日田牧場組合  
住 所 理 事 中 山 五 郎  
氏 名 TEL 23-8325  
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号 0973 23 8325

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	農事組合法人 日田牧場組合
事業場の所在地	大分県日田市大字渡里495-4
計画期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	乳牛 161頭
③従業員数	4名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 自ら堆肥処理し利用、販売 動物の死体 処理業者へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長(廃棄物統括責任者)  
廃棄物処理方針の決定

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(平成25年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	2896 t	5頭 t
	(これまでに実施した取組) 糞尿は堆肥処理施設で堆肥生産をして販売。 もどく堆肥、飼料畑に施肥している。 死亡した牛は、処理業者へ依頼している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	2896 t	t
	(これまでに実施した取組) 販売、もどし堆肥、飼料畑に施肥。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 昨年よりWCS収穫後3072の田に堆肥散布の依頼があり、今年は8002予定している。採算面では赤字だが増やしていきたい。		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	発生頭数(5頭)	t
	優良認定処理業者への処理委託量		t
	再生利用業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t
	(これまでに実施した取組) 動物の死体は処理業者へ委託処理をしている。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	0 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量		t
	再生利用業者への 処理委託量		t
	認定熱回収業者への 処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t
	(今後実施する予定の取組) 飼養管理を見直し死亡牛を出さないようにする。		
※事務処理欄			